



Inclusive support

地域包括支援センター

行方市地域包括支援センター

☎ 0299-55-0114

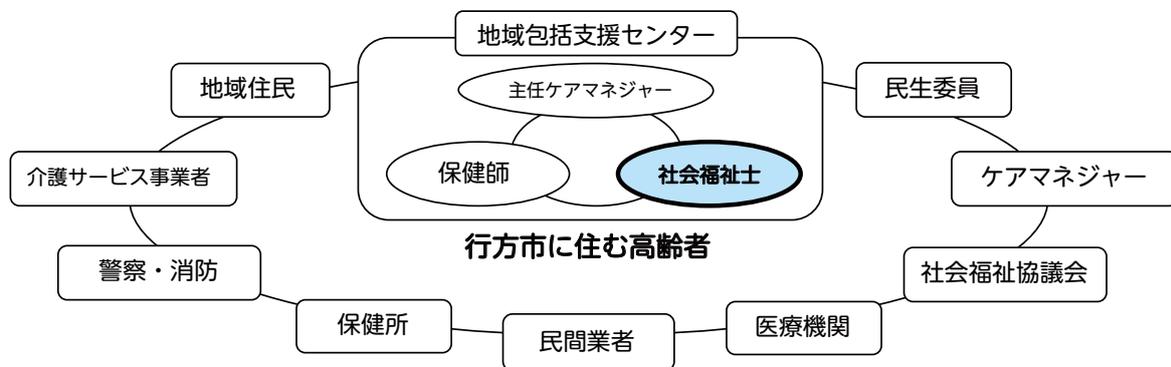
いつまでも健やかにすみなれた地域で生活していけるよう、高齢者やご家族のみなさんを、医療、保健、介護および福祉などさまざまな方面から総合的に支援します

社会福祉士とは？

地域包括支援センターは、主任ケアマネジャー、保健師、社会福祉士の3職種が中心となり、お互いに連携をとりながら「チーム」として活動しています。



「社会福祉士ってどんな仕事をしているの?」「名前は聞いたことあるけど…」と住民の方々から質問をされることが多く、まだまだ皆さんに知られていない職業であると感じています。



社会福祉士の仕事とは、身体的・精神的な障がいがあり、また環境上の理由により日常生活を営むのに問題を抱えている方やその家族の方々の相談に応じ、援助をすることです。

地域包括支援センターでは、主に「高齢者虐待」「成年後見制度」「悪質商法への対応」等、高齢者の人権を守ることに担当しています。

▼高齢者を虐待から守ります!

虐待は殴ったり蹴ったりする等の暴力だけではなく、怒鳴ること、介護を放棄すること、お金を勝手に使われてしまうことも虐待に含まれます。地域包括支援センターでは、関係機関や地域の方々と連携し、虐待の防止や早期発見・早期対応に努めています。また、虐待は介護をする人が疲れてしまい発生することもあり、介護者の介護負担やストレスの軽減のためにサービスの紹介や情報の提供、相談も行っています。

▼高齢者の財産や生活を守ります!

認知症や知的障害、精神障害などにより判断能力が十分ではない方に代わって、お金の管理や日常生活に関する契約の支援を行う「成年後見制度」があります。現在は元気に生活しているが、将来認知症になってしまったらどうしようと不安を抱えている方もいると思います。そのような方にも、将来に備えてお金の管理や日常生活に関する契約などを行ってもらう方や団体をあらかじめ決めておくこともできます。

▼高齢者をトラブルから守ります!

振り込み詐欺などの被害が多く発生していると報道されていますが、高齢者が非常に狙われています。身内を心配する気持ちにつけ込んだり、不安をあおったりしてお金をだまし取ろうとするような手口があります。このような被害にあったり、怪しいと思った際には、すぐに地域包括支援センターにご連絡ください。警察や消費生活センター等の関係機関と連携して対応します。

その他、さまざまな相談を受け付けています。困ったこと、心配なこと等ありましたら、お気軽に地域包括支援センターにご相談ください。皆さまが、安心して生活していけるように、一緒に考えていけたらと思います。